

大野川緑陰道路 みらいへつなげる みちプロジェクト



「大野川緑陰道路みらいへつなげる みちプロジェクト」概要

1

・大野川緑陰道路において「多くの人が集い、生活に潤いをもたらす、未来に希望をもたらす場」となる憩いの空間を整備・活用

2

・第1弾として、修成建設専門学校が長年の経験により蓄積された専門的スキル・ノウハウと学生の熱意、斬新な発想力を活かし西淀公園南側の大野川緑陰道路部分の整備デザイン案を作成しその一部を整備

3

・本事業は、ふるさと寄付金(区政推進基金)を財源として実施し、寄付金が集まり次第、順次整備

整備デザイン案の作成

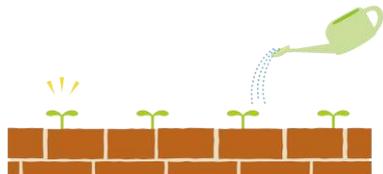
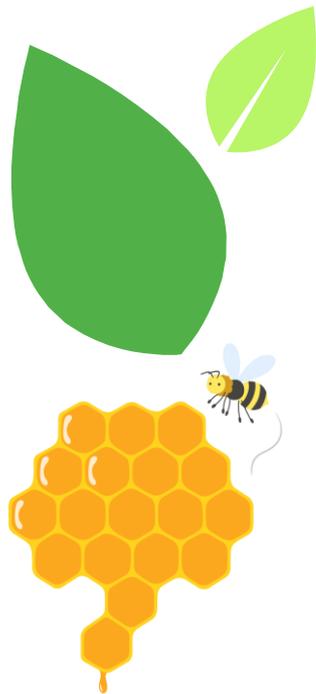
- ▶コンセプトはハニカム（ハチの巣）
…ミツバチが実を結ぶように地域と様々な人々の絆を結ぶ。
- ▶ミツバチは集団行動で巣を作り蜜をとります。
- ▶ミツバチのように地域の人と協力して作り上げる広場にしたい。



学生が大野川緑陰道路で広場の利用者にインタビューしデザイン案に反映

利用者から得られた意見

- ▶花壇を作り、花の色どりが欲しい。
- ▶休憩所かベンチを増やしてほしい。



完成イメージ

(完成図はイメージ図と異なる場合があります。)



【凡例】

   ⇒ベンチ

   ⇒花壇

 ⇒土・芝生